

記入例

様式6号の9

(申立先) 鮫川村

私は、以下に記
生計費の負担」

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

平成14年4月2日生～平成18年4月1日生の子を
記入してください。

※整理番号

※受付年月日 令和 . .

いること（以下「監護相当・

記

1	ふりがな 氏名		生年月日					住所									
			平成 令和	年	月	日											
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※		通学先（学生の場合のみ）		卒業予定時期 （学生の場合のみ）		申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）				
			学生 ・ 無職 ・ その他				令和	年	月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）			
2	ふりがな 氏名		生年月日					住所									
	※お子さんごとに現在の状況を記入してください。 ・学生（大学/短大/専門学校等）の場合 →【職業等】学生に○、【通学先】学校名、【卒業予定時期】令和○年○月 ・就職活動中、または無職で受験勉強中の場合 →【職業等】無職に○、【通学先】例）扶養の範囲内で就職活動中/大学受験に向け勉強中 等、 【卒業予定時期】就職予定日、入学予定日を記入 ・働いているが親の扶養に入っている、養育している場合 →【職業等】その他に○、【通学先】例）働いているが収入が少なく扶養している																
3																	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所

氏名

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。